

平成29年度関東倶楽部対抗長野会場予選競技 組み合わせ及びスタート時間表

(参加者 25倶楽部・150名)

期日：5月23日(火)

場所：グランディ軽井沢ゴルフクラブ

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	森沢 雄次	立科	佐藤 和久	上田丸子グランヴィリオ	小山 登志憲	大浅間		
2	7:39	鷹巣 利治	穂高	金子 理	グランディ軽井沢	両角 太一	三井の森蓼科	青木 隆幸	千曲高原
3	7:48	佐藤 隆男	信濃	丸山 悦二郎	望月東急	水落 昭一	上田菅平高原グランヴィリオ	呉本 達天	塩嶺
4	7:57	向山 光	中央道晴ヶ峰	山田 修一	川中嶋	藤森 勇一	諏訪湖	清水 久徴	佐久春日野
5	8:06	笠井 裕一	南長野	井出 啓男	サニー	藤澤 薫	諏訪レイクヒル	岩月 二郎	望月
6	8:15	米山 政幸	松本浅間	高橋 理	豊科	百瀬 記行	松本	松橋 力	長野国際
7	8:24	篠原 力	長野	原田 英男	あづみ野	今井 博之	立科	西澤 啓	大浅間
8	8:33	佐藤 誠	グランディ軽井沢	窪田 至	千曲高原	柳沢 義直	望月東急	渡部 千秋	塩嶺
9	8:42	鶴見 章	川中嶋	森泉 哲夫	佐久春日野	寺尾 藤則	サニー	小林 久一	望月
10	8:51	奥原 伸吾	豊科	池内 静雄	長野国際	小林 宣章	あづみ野	村田 稔	上田丸子グランヴィリオ
11	9:00	箱山 勤	三井の森蓼科	柏原 弘信	穂高	丸田 泰	信濃	松本 直士	上田菅平高原グランヴィリオ
12	9:09	高橋 久美	中央道晴ヶ峰	呉本 生福	諏訪湖	高山 源市	南長野	林 光男	諏訪レイクヒル
13	9:18	伊藤 謙二	松本	増田 博	松本浅間	黒岩 護	長野	川合 文男	立科
14	9:27	大井 幸雄	千曲高原	津端 正廣	上田菅平高原グランヴィリオ	佐原 憲俊	穂高	小林 幹夫	川中嶋
15	9:36	湯澤 昭二	南長野	山下 政宏	望月	保科 和生	松本	手塚 浩二	あづみ野
16	9:45	中山 敏夫	上田丸子グランヴィリオ	渡辺 久幸	グランディ軽井沢	藤澤 浩志	信濃	中澤 義房	塩嶺
17	9:54	呉本 公太	諏訪湖	箕輪 康男	サニー	藤巻 好實	松本浅間	加藤 元次	長野国際
18	10:03	池田 忠明	大浅間	浜 整之介	三井の森蓼科	千野 忠良	望月東急	窪田 一幸	中央道晴ヶ峰
19	10:12	丸山 義幸	佐久春日野	松本 勝治	諏訪レイクヒル	小林 博司	豊科	松山 隆	長野

10番よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
20	7:30	吉越 修	立科	中嶋 元	グランディ軽井沢	油井 幸宏	望月東急		
21	7:39	富田 茂雄	川中嶋	小林 一三	サニー	山本 康司	豊科	仁科 仁	あづみ野
22	7:48	清水 敦夫	上田丸子グランヴィリオ	竹澤 功泰	三井の森蓼科	原田 守也	上田菅平高原グランヴィリオ	小林 浩之	諏訪湖
23	7:57	倉科 一則	諏訪レイクヒル	横戸 祐司	松本	野崎 寿之	大浅間	長澤 一臣	千曲高原
24	8:06	宮島 一馬	塩嶺	山口 貴広	佐久春日野	本田 彰宏	望月	井田 勇太	長野国際
25	8:15	嶋田 修	穂高	北村 慶一	信濃	小池 康成	中央道晴ヶ峰	竹花 正	南長野
26	8:24	太田 茂	松本浅間	広田 文雄	長野	田中 孝幸	立科	渡邊 美造	三井の森蓼科
27	8:33	続木 良博	塩嶺	日向 敬治	南長野	スラサク ラッタナン	豊科	翠川 雅人	上田丸子グランヴィリオ
28	8:42	樋口 和真	サニー	中田 克美	中央道晴ヶ峰	宮澤 博一	千曲高原	片瀬 博幸	松本
29	8:51	朝川 正男	大浅間	成田 寿郎	信濃	丸山 浩	川中嶋	砂場 雅俊	諏訪レイクヒル
30	9:00	加藤 昌孝	長野国際	伊藤 啓二	穂高	井出 晴夫	望月東急	名取 輝高	諏訪湖
31	9:09	笹井 明信	望月	伊藤 雅章	長野	石井 貴大	グランディ軽井沢	山岸 吉雅	上田菅平高原グランヴィリオ
32	9:18	中島 康海	佐久春日野	江本 日東	松本浅間	岩原 厚史	あづみ野	宮下 淳志	立科
33	9:27	中澤 俊一	千曲高原	田中 功一	川中嶋	東方 貴之	望月	川澄 豊	あづみ野
34	9:36	朝場 健至	信濃	一之瀬 方賛	上田丸子グランヴィリオ	茅野 弘喜	諏訪湖	倉科 司	松本浅間
35	9:45	森角 聡	望月東急	小金澤 稔	大浅間	山浦 雅彦	佐久春日野	大原 一成	豊科
36	9:54	竹中 伸朗	上田菅平高原グランヴィリオ	水城 雄貴	穂高	滝澤 直幸	南長野	宮下 昌俊	松本
37	10:03	服部 哲	グランディ軽井沢	今井 高行	塩嶺	高橋 昌也	サニー	飯島 善光	長野国際
38	10:12	堀 正隆	三井の森蓼科	牛山 龍八	中央道晴ヶ峰	茂野 宗	諏訪レイクヒル	小山 宏充	長野

競技委員長 大橋正明

平成 29 年度 関東倶楽部対抗長野会場予選競技

開催日：5月23日(火)

開催コース：グランディ軽井沢ゴルフクラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。

本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は、「2打」とする。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)

アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)

ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

3. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。

(a) パッティンググリーン前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイント(スタンスへの障害は除く)。

(b) スルーザグリーンの張り芝の継ぎ目(スタンスへの障害は除く)

4. 動かさない障害物(規則 24-2)

(a) 排水溝

(b) 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)

(c) 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)

5. コースと不可分の部分

(a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きついたり、密着させてあるもの。

(b) ハザード内にある人工の壁や枕木でできた構造物。

6. パッティンググリーン上で球が偶然に動かされること

規則 18-2, 20-1 は以下の通りに修正される。

プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーまたはキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーはリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。

注：パッティンググリーン上の球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。また、そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレースしなければならない。

7. 電磁誘導カート用の 2 本のレール

電磁誘導カート用の 2 本のレールは、全幅をもってプレー禁止の修理地とする。ただし、スタンスのみが障害となる場合は、そのままプレーすることもできる。

8. ホールとホール間の白杭

1 番と 2 番ホール及び 8 番と 14 番ホール間の白杭を結ぶ線を越えていった球は、球が白杭を結ぶ線の向こう側のコース上に止まっている場合でも、アウトオブバウンズの球とする。

距離表

HoleNo.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT	
AｸﾗｽYards	338	400	492	403	170	349	178	520	368	3218	
BｸﾗｽYards	366	422	526	427	192	370	196	533	368	3400	
Par	4	4	5	4	3	4	3	5	4	36	
	10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
	384	479	185	379	522	373	157	332	396	3207	6425
	384	498	207	397	542	373	172	354	412	3339	6739
	4	5	3	4	5	4	3	4	4	36	72

競技の条件

1. 参加資格

プレーヤーは競技規定に定められた参加資格を満たさなければならない。

2. 委員会の裁定

委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・付属規則 I(B)1a』を適用する(ゴルフ規則 176 ページ参照)。

4. 使用球の規格

『公認球リストの条件・付属規則 I(B)1b』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは**競技失格**となる。

険悪な状況による中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、参加を取消しとすることがある。

(3) プレーの中断と再開の合図について

プレーの即時中断 :	}	カートに搭載されている無線により通報する。
プレーの中断 :		
プレーの再開 :		

と同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. 練習

ホールとホールの間での練習を禁止する(規則 7-2 注 2)『付属規則 I(B)5b』(ゴルフ規則 181 ページ参照)。

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『付属規則 I(B)2』を適用する(ゴルフ規則 179 ページ参照)。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場にふさわしくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
3. 競技委員会は規則 33-7 に基づき、すべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 6 箱(144 球)を限度とする。
5. アプローチ・バンカー練習場は、使用禁止とする。
6. 12 番ホールのウェストエリアは、スルーザグリーンである。

競技委員長 大橋正明